

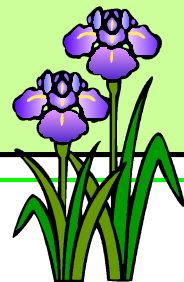


学校教育目標

稲穂 いなほ

2024. 5. 24

ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく
～ みんなで育む やさしさ たくましさ かしこさ～



全校サツマイモ苗植え作業 5月14日(火)

先週の火曜日（5月14日）は、全校児童がJAさんから頂いたサツマイモの苗（200本）を植えました。2校時目は1・6年生と2・5年生、3校時目は3・4年生がそれぞれペアになり、上の学年が下の学年を手伝いながら、植え付けました。みさぽーたーの方3名が来校し、植え方の説明をしたり、手伝ったりしてくださったおかげで、作業もスムーズに進みました。10月1日のサツマイモ掘りを楽しみに、水やりや除草等のお世話を頑張ります。



民生児童委員による「声かけ運動」(5/14~5/17)

仙南地区の民生児童委員の皆さんが、児童の登校時に合わせて、学校正門前で朝の「声かけ運動」と安全の見守りをしてくださいました。民生児童委員の方と顔見知りの児童も多く、「おはようございます」と、嬉しそうにあいさつをする姿が見られました。



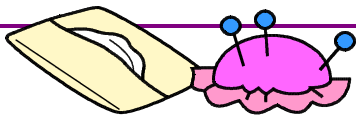
民生児童委員の皆さんには、日頃から、児童が安全に安心して学校生活を送ることができるように、ご助言やご支援をいただき、本当に感謝しております。

今年度は、秋に2回目の「声かけ運動」をしていただくことになっています。次回もよろしくお願いいたします。

第1回子ども学習参観（5年生→6年生）

5月16日（木）は、5年生が6年生の算数の授業を参観しました。これは先輩の授業を実際に見ることで、授業への参加態度、発言の仕方、ノートの取り方等を学び、自分たちの学習に役立てることを目的に毎年行っている取組です。この後、4年生→5年生、3年生→4年生、2年生→3年生、1年生→2年生と続きます。

授業では、先輩を見て真剣にメモをとる5年生の姿が多く見られ、休み時間等には見ることができない様子や雰囲気にも憧れをもったのではないかと思います。また、6年生も普段以上に真剣に授業取り組み、良い手本を示そうという心意気を感じられ、とても頼もしく思いました。



5年家庭科「手縫い」に挑戦

5年生は先週から家庭科「ソーイング はじめの一步」の学習で、「手縫い」に挑戦しています。内容は、玉結び・玉どめ、なみぬい、返しぬい、かがりぬい、ボタン付けと続き、学習の最後には「フェルトを使った小物作り」のお楽しみが待っています。しかし、針を持つのは初めてという人がほとんどで、針に糸を通すのにも四苦八苦、小物作りまでの道のりは、なかなか遠いようです。

そこで、5月17日（金）の家庭科授業に、みさぽーとから手芸クラブの3名の先生に指導に入ってくださいました。やさしく丁寧に指導していただいたおかげで、最初の難関、玉結び・玉どめをクリアすることができました。次回は6月7日（金）に来ていただくことになっています。

普段なかなか針を持つことも少ないかと思いますが、この機会に子どもたちと一緒に、ご家庭でもソーイングを楽しんでみてはいかがでしょうか。



【子どもたちの活躍紹介⑤】

第42回秋田県ホープス卓球大会 男子団体
準優勝 大仙ジュニア（4年 ○○○○さん所属）

